



新たな学び方

愛・あい・AIのある授業

北部中の目指す生徒像は、「自立的・探究的に課題を解決しようとする生徒」です。そのためには、自分で責任をもって取り組める力をつけることが大事です。「時間を守る」「期限内に提出物を出す」等、当たり前前のことが当たり前前にできることが、「自立」への一歩になります。皆さんに期待しています。

また、北部中は、新たな学び方(探究)へのチャレンジとして、文科省指定リーディングDXスクール(生成AIパイロット校)です。特に2・3年生の皆さんのタブレットにはChat GPT がインストールされており、授業で活用できるようになっています。

3学期に入り、2年生はChatGPTを活用した課題解決にチャレンジしてくれました。

特に、授業では光安先生が、社会科の(歴史)の導入で全クラス活用されました。

2.5(月)には、北部中の全ての先生方、市教委・講師・川上小の先生方を多数お招きして2年2組の授業を参観しました。

2年2組の皆さんは、規範意識が高く、個人の課題を自立的にしっかりと向き合っていました。グループ活動でも学び合いが行っていました。だからこそ、ChatGPTが効果的に活用できる授業になっており、参観者からお褒めの言葉をたくさんいただきました。

2年2組の皆さん、AIを活用し、学び合い、愛のある授業をありがとうございました。



熊本魅力推進生徒会

「熊本の魅力化」を目的に活動



提言書を作成・市長へ提言

検定受験料の補助

まちづくりへの参画

自転車専用レーンの設置

高校生が熊本の魅力化推進

～生徒会活動・探究的な学びから学ぶ～

2.6(火)のオンライン朝講話は、熊本の魅力化推進に頑張っている必由館高校の須崎さんに生徒会活動について、林さんに探究的な学びについて、ご講話をいただきました。感想を紹介します。

【講話の感想】

- ・必由館生のお二人方のお話は高校生とは思えない程素晴らしくて、聞き入ってしまいました。自分の好きな事を具体的に考えて、高校生になってからの探究活動、キャリアプランの作成に役立たせていこうと思いました。
- ・高校と中学では探究のレベルが違うのにとってもびっくりしました。自分の好きなことを見つけてこれから先に生かしていきたいと思いました。
- ・高校生活では中学生の時に体験しないような新しいことに挑戦することが多いということが知れた。4月から高校生です。様々なことに興味を持ち積極的に挑戦していきたい。
- ・周りのものに興味を持ったり、自分の好きなことを見つけたり、大切ということがわかったので今後の学校生活に生かしていきたいです。
- ・好きなことの周りに目を向けることや、自分の疑問に思ったことを大切にすることの大切さがわかった。自分は必由館高校に行きたいと思っているのでさらに必由館高校の魅力がわかり、早く行ってみたいなと思いました。

